



令和6年12月
出雲市立大津幼稚園

残暑厳しい9月から始まった2学期もいよいよ今日で終了です。運動会、学年のねらいに応じた園外保育（伊藤牧場、グリーンパーク、サンレイク、サツマイモ掘り、給食センター見学、科学館、弥生の森博物館等々…）、コミセンでのコンサート出演、生活発表会など、数えきれないほどいろいろな行事や活動が多くあった今学期ですが、子どもたちが様々な経験をしたり、学級の友達と一緒に共通体験を重ねたりすることができ、一人一人が一回り大きく成長できた学期になったように思います。

子どもたちの様子を見守っていると、自分から元気よく挨拶をしようとする姿、園生活の流れが分かり、見通しをもって行動しようとする姿、学級活動で共通のめあてに向かい、友達と一緒に意欲的に取り組もうとする姿、縄跳びや竹馬など自分のやりたいことに向かって挑戦する姿など、生き生きとした姿が多く見られるようになってきました。幼稚園で育みたい**心情・意欲・態度**が、いろいろな場面においてしっかりと育ってきていることを実感し、とても嬉しく思っています。3学期の生活につなげていきたいと思っています。

お餅つき、ぺったんぺったん楽しかったね！（12/24）

子どもたちに多様な体験をさせたいと願い、今年も日本の伝統行事の一つである餅つきを実施しました。

はじめの会で「昔は、お祝い事のある時はおうちでお餅つきをしていました。お正月の前にも、新しい一年を家族みんなが元気で過ごせますようにという願いを込めて、お餅つきをしてお正月の準備をしていました。今日は、みんなで力を合わせてお餅をつきましょう。新しい一年もみんなが怪我や病気をせずに元気で大きくなりますように…と、願いを込めてつきましょう。」などと話しました。

昨日は、自分たちでもち米を研いで水に浸しました。今日は、朝から蒸しあがるもち米のいい匂いを嗅いだり、一人ずつが本物の杵と臼で「よいしょ！」と力を入れて餅をついたり、みんなでつきたてのフワフワの餅を丸めたりするなど、五感を通して楽しく餅つき体験をすることができました。秋にみんなで収穫したサツマイモも入った豚汁と共に、全園児で会食をし、2学期の楽しい思い出がまた一つ増えました。

おもちフワフワだなあ

よいしょ！

ぺったん♪

おいしいね！ おかわりしよう！

もち米を研いだよ！
水が透明になってきた！

柔らかくて
気持ちいい

ありがとうございました

今学期も地域の方から多くのご支援をいただきました。

- ◆季節のお花寄贈（来間様・奈良井様）
- ◆園庭芝生の管理・整備（藤原様・杉原様・福田様）
- ◆園庭西側クリスマス電飾付け（パナック藤原様）
- ◆遊戯室用クリスマス電飾の寄贈（パナック藤原様）
- ◆花苗寄贈（くるみ市 鐘推様）
- ◆ウサギのエサ寄贈（地域の皆様）
- ◆交通安全教室（大津地区交通安全対策協議会の皆様）
- ◆防犯教室（子ども安全センター・出雲警察署・駅前交番様）
- ◆避難訓練（出雲消防署様）
- ◆年長児交通安全教室（出雲高等自動車教習所様）
- ◆制作活動材料（竹筒）の寄贈（坂本様）

（順不同）



11月に第20回島根県保育所・幼稚園造形作品展審査会があり、子どもたちの絵を応募しました。

5名の絵が入賞（特選3名・入選2名）しましたので、終業式後に表彰しました。

なお、特選の絵は、令和7年1月16日（木）～1月20日（月）の期間、島根県立美術館で島根県小中学校校図画作品展と同時開催で展示されます。



防犯教室で大切なことを教わりました（12/13）～「自分の体と命を守る」～

出雲警察署、駅前交番、子ども安全センターの職員さんの他、まちの安全指導員、少年補導員さんにも来ていただき、不審者対応についての防犯教室を行いました。子どもたちは真剣に話を聞き、場面に応じた行動について考えたり、大きな声で「助けて！」と言う練習をしたり、代表の年長児がロールプレイ形式でやってみるところを見たりしました。家庭でも、万が一に備えて親子で話題にしたり、確認をしたりして日頃から防犯意識を高めていただき、連係を図りたいと思います。大人が目と手を離さないことが基本です。子どもたちが、冬休み中も事件、事故等に遭わないよう十分気を付けて過ごしてほしいと願っています。

【防犯教室の内容】

*「いかのおすし」の確認

（いか：行かない の：乗らない お：大声を出す す：すぐ逃げる し：知らせる）

*知らない人に声をかけられた時の対応

- ・まずは挨拶をする（知らない人がすべて悪い人ではないので）
- ・話をする時は、相手と両手分の距離をとる（万が一の時、すぐに逃げられるように）
- ・「きっぱり」「はっきり」と断る（嫌だ！行かない！など）

*不審者に捕まりそうになった時の退避行動

- ・不審者と反対方向へ走って逃げる
- ・「助けて！」と大声を出す（本当に恐怖を感じた時に声を出すのは難しいです。だからこそ教えておきましょう！）
- ・近くの大人やコンビニ、「子ども110番」のステッカーの貼ってある所へ助けを求める

*その他

- ・スーパーや公園へ出かけた際に、子どもを一人にさせない（例：子どもだけでトイレに行かせない等）



年長児交通安全教室（12/18）～出雲高等自動車教習所にて～

今年度も出雲高等自動車教習所のご厚意で、就学を控えた年長児を対象に交通安全教室を開催していただきました。教習所内の道路での訓練では実際に本物の車が走っているため、子どもたちも緊張感をもち、信号機をよく見ることはもちろん、左右だけでなく前や後ろの方からも車が来ているかしっかりと確認することがとても大切だと実感できたようでした。

また、車が多く止まっている駐車場内でも実際に歩く練習をしましたが、自分がドライバーからよく見えるように手を挙げるといことや、絶えずキョロキョロと周囲を確認することが大切だと教わりました。

子どもたちの視野は大人に比べてとても狭いため、左右を確認する際に目だけで見るのではなく、体も同時に動かして周囲全体を確認するよう今後も指導していきたいと思っています。

もも組の子どもたちがつくった
自動車教習所の皆さんへお礼の手紙（一部）

